

KAITEKI実現に向け、 日々の業務を全うし、 ステークホルダーから信頼される 企業をめざします

事業活動そのものが KAITEKI価値の創造につながる

三菱化学メディエンスグループは、三菱ケミカルホールディングスグループが掲げるKAITEKI実現に向けて企業活動を展開しています。当社グループのKAITEKI価値の提供は事業活動そのものであり、ヘルスケア領域のサービス自体が、人類や地球の快適につながると考えております。

そして、人・社会・地球にとってのサステナビリティへの貢献度合いを可視化するため、MOS指標(Management of Sustainability)を定め、取り組んでいます。従業員とは、日々の業務を全うし、目の前のミッションを達成することが、社会・人類への価値提供、すなわちKAITEKIに結びつくという考えを共有して取り組んでいます。(▶詳細は特集:P5をご覧ください)

新行動規範・行動基準 「Medience Dream」の制定

当社グループは、経営ビジョン「Medical Scienceによる健康で安心な社会の創造に向けて」を実現する企業活動のベースとして、「Complianceの徹底」と「Qualityの確保」を定めています。しかしながら、残念なことに、これまでにコンプライアンス問題、品質問題を発生させてしまいました。ステークホルダーの皆様へ、多大なご迷惑をおかけいたしましたことを深くお詫び申し上げます。コンプライアンスの対応策としては、組織健全化プロジェクトを中心に、体制面の整備や職場の総点検、従業員

教育の徹底などを実施しています。また品質面での対応としては、全社を挙げて品質向上推進活動に積極的に取り組んでおります。

こうした事象を二度と起こさない誓いと、さらなる成長・飛躍への決意を込めて、新行動規範・行動基準「Medience Dream」を2013年7月に制定しました。現在は私自身が拠点を回り、従業員と対話をしながら、「Medience Dream」を共有しているところです。こうした施策により、企業も人も健康・健全であり続けるグループをめざしております。

RC課題の解決に向けた継続活動

当社グループは、前述の「品質保証」をはじめ、「労働安全」「交通安全」「環境保全」「省資源・省エネルギー」に関し、地道な活動を継続し、年度の目標達成に向けて取り組んでおります。

KAITEKI実現に向け、RC課題を着実に解決しながら事業活動を展開し、健康で環境に優しく、安心して暮らせる社会づくりに貢献していきたいと考えております。

ステークホルダーの皆様へ

本年度から、従来発行してきた「RCレポート」に替え、「KAITEKIレポート」を発行することにいたしました。より多くのステークホルダーの方々に、KAITEKI実現に向けて取り組む当社グループの姿をご理解いただけるように編集しています。このレポートをお読みいただき、忌憚のないご意見をお寄せいただけますようお願い申し上げます。



代表取締役社長

吉原伸一